

第6回少年少女大運動会	
日時	平成29年11月23日(木・祝)
場所	練馬区立光が丘体育館
主催	公益社団法人練馬区体育協会
協力	大陽ステンレス・スプリング株式会社 医療法人明翔会 いしかわ歯科医院 ライオン歯科材株式会社 大塚製薬株式会社 株式会社伊藤園 株式会社フルーツ 毎日新聞社 アルティスタ
参加者数	500名
大会結果	優勝 黄組 準優勝 白組 3位 赤組 4位 緑組 5位 青組
内容	<p>練馬総合運動場の改修工事の為、光が丘体育館に会場を移し第6回となる運動会が開催されました。</p> <p>今回から、各組100名で5組による対抗としました。また全員参加の種目を増やし、多くの競技に参加できるようにしました。</p> <p>開会式は主催者である当協会の高橋会長、そして前川区長の挨拶、加盟団体を代表して軟式野球連盟菅原会長、そして小林区議会議長にご祝辞をいただきました。また、来賓の区議会副議長、地域文化部長はじめ区の職員、協賛いただいている方々、加盟団体の代表のご紹介をいたしました。</p> <p>選手宣誓は、杉山怜音くん(軟式少年野球連盟)、沓澤咲月さん(学童野球連盟)。その後ラジオ体操で準備運動を行い、いよいよ競技開始。</p> <p>最初の競技『大玉送り』は、室内で行うようになったので、今まで以上にスピードとチームワークが求められました。</p> <p>2種目目は『玉入れ』。コントロールが必要なので、野球選手が有利かと思いきや、日頃大きなボールを扱っているミニバスケットの選手が大活躍。さすが籠に入れるのは得意ですね。</p> <p>3種目目は『大綱引き』。観客席からの熱い応援もあり、選手の皆さんは力の限り綱を引いていました。</p> <p>昼休みは、新体操連盟の子ども達によるエキシビジョン。かわいい演技に会場を和ませてくれました。続いて〇×クイズ。練馬区独立70周年にちなんだ出題に苦悶。観客席からの助けを得ながら回答し、正解に一喜一憂。最終的に9人が残りました。</p> <p>午後は、各組選抜選手による『台風の目』、『敏捷性リレー』とスポーツ選手としての身体能力を競う種目が続きます。</p> <p>最後の競技は、グラウンドでの対抗リレーに代わって、『障害物リレー』。各組20名の選抜選手が熱戦を繰り広げました。ネットくぐり・跳び箱・フラフープ縄跳びをクリアし、次はバスケットボールのシュート。3回のトライでなかなかゴールできない選手もいました。ミニバスケットの選手には有利だったかもしれませんね。次</p>

は、計算探し。与えられた計算問題の答えの数字を探し、間違えたらやり直すというゲーム。答えを逆に提示したりと慌てて間違えを繰り返してしまう選手もいました。最後にサッカーゴールにシュートし、次の選手にバトンタッチ。

こうして楽しい運動会も終了。

閉会式は、加藤

副実行委員長による成績発表。高橋会長、そして舟崎副会長、本間相談役から景品を贈呈。

選手皆さんはお互いに健闘を称え合い、事故もなく無事終了しました。

選手を引率されたご父兄や団体役員、そして大会実行委員として運営に携わっていただいた皆さんにご協力と感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

写真



